

パスポートリーダー1902 設定マニュアル

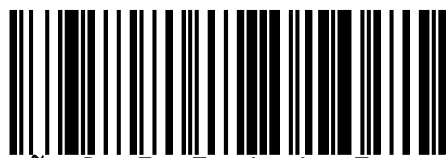
RETAIL & PC-POS SOLUTION

BUSICOM

www.busiom.co.jp

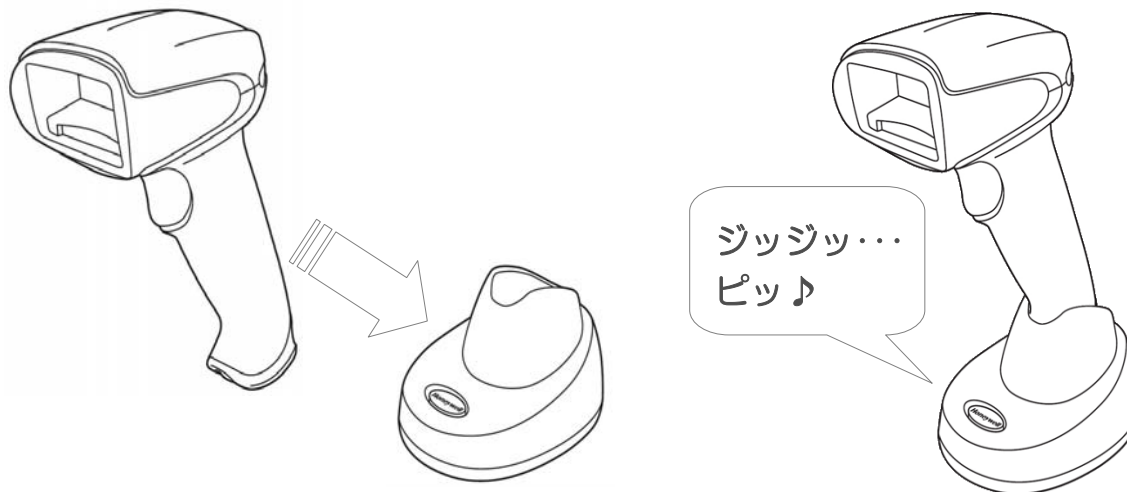
Xenon1902 - Bluetooth HIDによるホストへのダイレクト接続への設定 ①

① スキャナで初期設定の設定バーコードを読み取ります。



D E F A L T

② スキャナをホームベースに乗せて下さい。
自動でペアリングを開始し、正常にペアリングが完了するとピッと音がなります。



※初期設定の設定バーコードを読み取り後、ホームベースの乗せてもペアリングを行わない場合はクレードルの後面に貼られているバーコードを読み取り、ホームベースに乗せて下さい。

③ クレードルとペアリング後に下記の「通信/充電ベースを充電限定モード」設定バーコードをスキャンして下さい。



:*BASLNK0.

Charge Only Mode (充電限定モード)

④ Bluetooth HID Keyboard Connect



PAPBTH.

⑤ ホスト側からBluetoothデバイス検索を行ってください。

⑥ パスキー (PINコード) を求められたら読んでください。



BT_PIN.

Bluetooth PIN Code (Bluetooth PIN コード)

Xenon1902 - Bluetooth HIDによるホストへのダイレクト接続への 設定 ②

⑦ 表示された数字を、別紙の数字バーコードで読み取った後、最後に
[Save]を読んでください。

0	 K0K	1	 K1K
2	 K2K	3	 K3K
4	 K4K	5	 K5K
6	 K6K	7	 K7K
8	 K8K	9	 K9K
SAVE (保存)		 MNUSAV.	

1902 パスポート読み取り設定
(バーコード読み取り可能)

KBDCTY28:VSUFGR:TRGSSWO:OCRENA1:OCRATS2:DLYCHR1.
日本語キーボード CR付加 スタンドセンサーモード無効
OCR-Bを読み取り可 キャラクター間ディレイ 5msec
OCRテンプレート:パスポート読み取り



パスポートOCRリーダーXenon1900PP設定

パスポートリーダー専用として使用する場合、下記「パスポートOCR限定設定」をする事で、読み取りの精度があがります。

※パスポート専用となりますので、バーコード等は読めなくなります。

■パスポートOCR限定設定

本機をパスポートの読み取りだけに使用される場合は、こちらのQRコードをパスポートリーダーで読取る(スキャン)事で設定が変更されます。

また、パスポートとJANコードだけ、というように対象を少数シンボルに絞る場合もこの設定をベースに必要なシンボルを追加されると便利です。



パスポートOCRの読み取りのみに限定した設定です。JANコードなど他のシンボルの読み取りを併用する場合は、ユーザーズガイドで任意のシンボルの読み取りを有効にしてください。

■ビジコム出荷時設定

ビジコムでは、本機をパスポートOCR用にカスタマイズして出荷しております。

設定がおかしくなってしまった時など、本機の設定をお届け時の状態に戻す場合は、こちらのQRコードを読取る(スキャン)事で出荷時の状態に戻ります。

※お客様側で設定された内容はクリアされます。

※Honeywellのマニュアル内にある「工場出荷初期設定」とは異なります。パスポート対応にはこちらの設定が必要です。

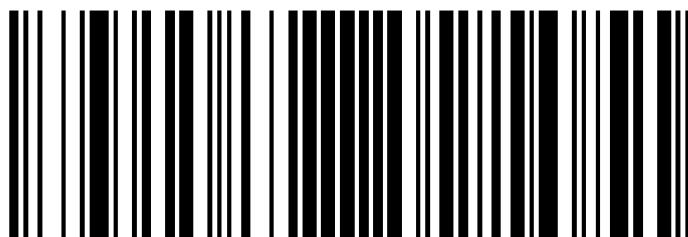


パスポートOCRと、Xenon1900標準のシンボル(バーコード・2次元コード)の読み取りに対応します。標準シンボルの詳細は、CD-ROM収録のユーザーズガイドをご参照ください。

■Bluetooth接続時間設定

Bluetooth接続解除設定を「スリープOFF」にする事で、永続的に接続され、接続解除後の再接続設定が不要となります。

※製品新品時の、FULL充電で待ち受け時間は約14時間となります。



BT_LPT0.

Bluetoothリーダー 設定マニュアル

RETAIL & PC-POS SOLUTION

BUSICOM

www.busiom.co.jp

MS910 Android(4.0～)接続設定- ①

Android 4.0 ～ Android 4.4.2 (HID モード)

Android デバイスは、OS のバージョンや機器の種類によって画面の表示や表記が異なる場合があります。表示が異なる場合は、登録に使用するAndroid デバイスの取扱説明書をご覧ください。

1- スキャナで右「通信切断」
バーコードをスキャンしてください。



2- スキャナで右「HID」バーコードを
スキャンしてください。



3- スキャナで右 SimpleSecureParing
「無効」バーコードをスキャンして
ください。



4- Android デバイスの設定>
無線とネットワーク>Bluetooth
を表示してください。



5- Bluetooth をオンにしてください。

6- Wireless Scannerをタッチして
ください。

※「Wireless Scanner」が表示されていない
場合は、スキャン（機器の検索）をタップ
して検索してください。



7- 6桁のコード(右図 赤枠内 数字)が画面に
表示されますので、6桁のコードをスキャナ
で次項のバーコード番号を読み取り後、Enter
(入力終了)バーコードを読み取り接続します。



6桁のコードが表示されてから 30秒以内で、
バーコードの読み取りを完了する必要がありますので、
次項のコードの再表示バーコードを
読み取り後に、開始してください。

MS910 Android(4.0～)接続設定- ②

8- 6桁のコードを再表示する右バーコードを読み取ります。



9- 表示された右バーコードを、素早く読取ってください。
(30秒以内に、終わらなかった場合、再度8からやり直してください)



10-1
右 ペアリングの開始を読取



ペアリング開始

10-2
6桁のコードを右
バーコードで順に
読取ります。



1



2



3



4



5



6



7



8



9



0

10-3
Enter(入力終了)を読取
ピッピッと音が鳴れば接続完了です



Enter (入力終了)

※鳴らなかった場合は8に戻ります。

10-4
ペアリング終了で終わります。



ペアリング終了

MS910 Android(4.0～)接続解除時間

スキャナは、操作が何も無い場合、一定時間で電源が切れ(省電力機能)Androidとの接続が解除されます。※接続状態が続くと、Androidスキャナ共に、電力を消費します。

以下のバーコードを読取る事で、接続解除時間(電源設定オートパワーオフ)を設定できます。



1 分間



3 分間



5 分間



10 分間



電源オフしない

あっと免税が立ち上がっている状態で、再度スキャナとの接続を確立すると、あっと免税がダウンします。

スキャナとAndroidの接続を再度確立する場合、スキャナの接続確立後、あっと免税を立ち上げてください。

※製品新品時でMS910を常時接続設定とした場合、FULL充電状態で約7時間の待ち受けが可能です。(充電電池が切れた場合は、充電しながらの使用も可能です。また、レシートのバーコードNoを手打ちで入力、またはスマホorタブレット内蔵のカメラでバーコードを読取る事も可能です。)

※充電電池の容量が気になる場合は、別途上位機種もございますのでお問合せください。

